

支出項目

政務活動費

広報費

No.1

30 月	年 日	内容	支出額 (円)	累計額 (円)
4	6	3月議会報告会 (5月14日コミュニティホール使用料)	✓ 1,640	1,640
7	9	議会報告会 (8月9日コミュニティホール使用料)	✓ 6,170	7,810
9	6	議会報告会 (11月5日市民文化会館使用料)	✓ 4,550	12,360
9	14	かわら版ちがさき317号	✓ 117,180	129,540
11	5	議会報告会 (11月5日市民文化会館マイク使用料)	✓ 1,510	131,050
11	20	アンケートはがき	✓ 111,780	242,830
11	20	かわら版ちがさき319号	✓ 120,960	363,790
11	30	アンケートはがき (返却手数料)	✓ 12,865	376,655
12	26	議会報告会 (1月21日市民文化会館使用料)	✓ 6,060	382,715
12	28	アンケートはがき (返却手数料)	✓ 2,324	385,039
1	31	かわら版ちがさき322号	✓ 120,960	505,999
2	27	アンケートはがき (返却手数料)	✓ 2,075	508,074
		合計	508,074	

茅ヶ崎市コミュニティホール
使用決定書

納入通知書 兼 領収書

年度 2 9	予算 0 0	会計 0 1	通知書番号 第 05-29-000825号
用地管財課		課コード 0 3 0 2	
納入義務者(申請番号:0-05-29-001143) 住所 茅ヶ崎市甘沼577-4 セントラルハイツ 三和2-205 氏名 日本共産党茅ヶ崎市議会 議員団 沼上 徳光 様			
款	1 3	使用料及び手数料	
項	0 1	使用料	
目	0 1	総務使用料	
節	0 1	総務管理使用料	
細節	0 3	コミュニティホール使用料	
金額	1,640 円		
納期限	平成30年03月28日		
摘要	コミュニティホール使用料として		

使用日	平成30年05月14日 月曜日		
減免	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 免除 <input type="checkbox"/> 50% <input type="checkbox"/> 30%		
使用料	¥ 1 6 4 0		
使用室	大会室	<input type="checkbox"/> 1(1/2) <input type="checkbox"/> 午前 9:00~12:00 <input type="checkbox"/> 午後 13:00~16:30 <input type="checkbox"/> 2(1/2) <input type="checkbox"/> 夜間 17:30~21:30 <input type="checkbox"/> 昼間 9:00~16:30 <input type="checkbox"/> 昼夜 13:00~21:30 <input type="checkbox"/> 全室 <input type="checkbox"/> 全日 9:00~21:30	
	区会議室	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> 午前 9:00~12:30 <input checked="" type="checkbox"/> 午後 13:00~17:00 <input type="checkbox"/> 夜間 17:30~21:30 <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 昼間 9:00~17:00 <input type="checkbox"/> 昼夜 13:00~21:30 <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> 全日 9:00~21:30	

上記のとおり納入してください。
平成30年03月28日

茅ヶ崎市長

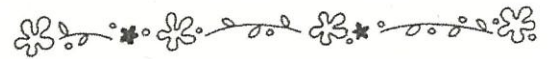
上記金額を領収しました。



領収印	
-----	--

茅ヶ崎市 (納入者保管)

使用の際は裏面の注意事項をお守りください
(注意) 本承認書は、領収印のないものは無効です。



沼上徳光議員が代表質疑を行い、子どもの貧困対策、平和啓発事業、国保の法定外繰入れ、保健所運営など、本市の具体的な施策を問いました。最終本会議では、市民のくらしを守る立場で予算及び議案等に対応し、一般会計予算と介護保険条例及び国民健康保険条例の一部改正に反対しました。3月議会の活動をご報告します。

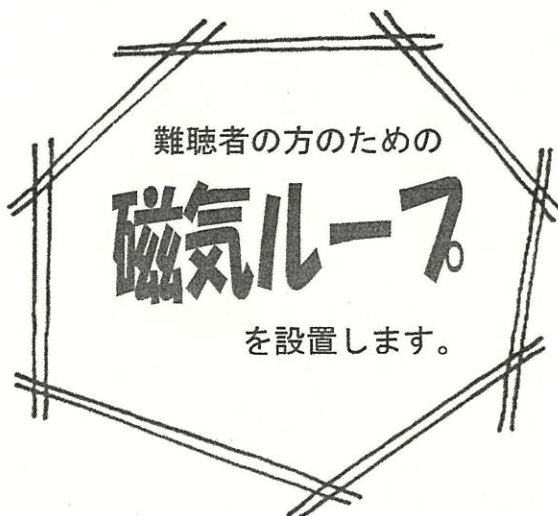


3月 議会 報告会

5/14 (月) 13:30~

会場 ■ 茅ヶ崎市コミュニティホール
5階A会議室 (分庁舎)

●申し込みは不要。どなたでも無料でご参加できます



TEL
下寺尾
53-3936
2144-2



中野 幸雄
nakano212003@yahoo.co.jp

TEL
沼上
40-4924
577-41205



沼上 徳光
tokkun2525@yahoo.co.jp

主催 ■ 日本共産党茅ヶ崎市議会議員団

茅ヶ崎市コミュニティホール
使用決定書

納入通知書 兼 領収書

年度 3 0 0 0 1	字 0	会計 0 1	通知書番号 第 05-30-000241号
-----------------	--------	-----------	--------------------------

用地管財課	課コード	0 3 0 2
-------	------	---------

納入義務者(申請番号:0-05-30-000317)	
住所 茅ヶ崎市甘沼577-4 \ セントラルハイツ 三和2-205	
氏名	日本共産党茅ヶ崎市議会 議員団 沼上 徳光 様

款	1 3	使用料及び手数料
項	0 1	使用料
目	0 1	総務使用料
節	0 1	総務管理使用料
細節	0 3	コミュニティホール使用料
金額	6,170 円	
納期限	平成30年07月09日	
摘要	コミュニティホール使用料として	

上記のとおり納入してください。
平成30年07月09日

茅ヶ崎市長
上記金額を領収しました。



領収印	
-----	--

茅ヶ崎市 (納入者保管)

使用日	平成30年08月09日 木曜日	
減	<input type="checkbox"/> 無	
免	<input type="checkbox"/> 免除 <input type="checkbox"/> 50% <input type="checkbox"/> 30%	
使用料	¥ 6 1 7 0	
大 集 会 室 用	<input checked="" type="checkbox"/> 1(1/2)	<input type="checkbox"/> 午前 9:00~12:00 <input checked="" type="checkbox"/> 午後 13:00~16:30 <input type="checkbox"/> 夜間 17:30~21:30 <input type="checkbox"/> 昼間 9:00~16:30 <input type="checkbox"/> 昼夜 13:00~21:30 <input type="checkbox"/> 全室 9:00~21:30
	<input type="checkbox"/> 2(1/2)	
区 会 分 議 室	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> 午前 9:00~12:30 <input type="checkbox"/> 午後 13:00~17:00 <input type="checkbox"/> 夜間 17:30~21:30 <input type="checkbox"/> 昼間 9:00~17:00 <input type="checkbox"/> 昼夜 13:00~21:30 <input type="checkbox"/> 全日 9:00~21:30
	<input type="checkbox"/> B	
	<input type="checkbox"/> C	

使用の際は裏面の注意事項をお守りください。
(注意) 本承認書は、領収印のないものは無効です。



6月議会では、重度障害者に対する一部手当の削減、また、医療費助成について打ち切りとする条例改正には反対しました。議会議案では、県立茅ヶ崎北陵高校の早期新築移転を求める意見書について、北陵高校の存続と新築移転は当たり前であり賛成しました。一般質問は、中野議員が「受益者負担の適正化」による市民負担について、沼上議員は、茅ヶ崎駅ホームドアの設置に向けて質問しました。これらの活動を報告します。

議会報告会

8/9 (木) 14:00~

会場 ■ 茅ヶ崎市役所分庁舎
6階 コミュニティーホール

● 申し込みは不要 どなたでも無料でご参加できます

TEL
下寺尾
53-13936
2144-2



中野 幸雄

nakano212003@yahoo.co.jp

TEL
沼上
40-4924
577-4-205



沼上 徳光

tokkun2525@yahoo.co.jp



領 収 書

年度
3 0

通知書番号
第 04-30-000345-01号

(申請番号：0-04-30-000310)
 申請者住所
 茅ヶ崎市甘沼577-4番地セントラルハイ
 ツ三和2-205
 申請者氏名
 日本共産党茅ヶ崎市議会議員団
 沼上 徳光 様

金額 4,550 円

納期限

摘要 施設利用料として

財団領収印がないものは無効と
 させていただきます。

上記のとおり領収しました。

年 月 日

茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目11番1号
 公益財団法人茅ヶ崎市
 文化・スポーツ振興財団 理事長

領収印


領 収 書

年度
3 0

通知書番号
第 04-30-000812-01号

(申請番号：0-04-30-000310)
 申請者住所
 茅ヶ崎市甘沼577-4番地セントラルハイ
 ツ三和2-205
 申請者氏名
 日本共産党茅ヶ崎市議会議員団
 沼上 徳光 様

金額 1,510 円

納期限


摘要

財団領収印がないものは無効と
 させていただきます。

上記のとおり領収しました。

年 月 日

茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目11番1号
 公益財団法人茅ヶ崎市
 文化・スポーツ振興財団 理事長

領収印


(付属設備利用料として)

日本共産党茅ヶ崎市議会議員団 9月議会報告会



補正予算では、来年新小学一年生になる児童の就学援助前倒し支給（3月頃）が実現。ブロック塀等の改修補助制度が10月より開始。撤去工事は上限20万円、生け垣又はフェンスの等の新設工事は上限10万円です。一般質問は沼上議員が市長の政治姿勢と去就、公契約条例の制定等について、中野議員が災害に強いまちづくり、生活保護制度の運用について質問。これらの活動をご報告します。ぜひ多くの方のご参加をよろしくお願いいたします。

議会報告会

11/5 (月) 14:00~

会場 ■ 茅ヶ崎市民文化会館
4階大会議室

●申し込みは不要 どなたでも無料でご参加できます



TEL
下寺尾
53-33936
2144-2



中野 幸雄
nakano212003@yahoo.co.jp

TEL
沼上
40-4924
577-41205



沼上 徳光
tokkun2525@yahoo.co.jp

主催 ■ 日本共産党茅ヶ崎市議会議員団

1/21 議会報告会

領 収 書

年度
3 0

通知書番号
第 04-30-001364-01号

(申請番号：0-04-30-000783)

申請者住所
茅ヶ崎市甘沼577-4 セントラルハイツ
三和2-205

申請者氏名
日本共産党茅ヶ崎市議会
議員団
沼上 徳光


様

金額	6,060 円
納期限	
摘要	施設利用料として 附属設備利用料として
財団領収印がないものは無効とさせていただきます。	

上記のとおり領収しました。

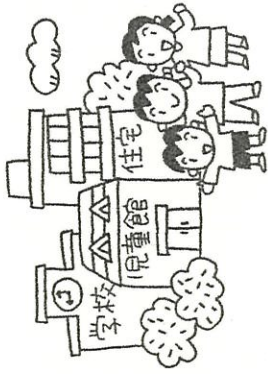
年 月 日

茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目11番1号
公益財団法人茅ヶ崎市
文化・スポーツ振興財団 理事長

	領収印 
--	--

新しく就任した佐藤市長の所信表明は「子育て支援策の強化」などを上げ、小児医療費助成事業の中学校3年生までの拡充を明言。また中学校給食の実現の検討にもふれましたが、基本は服部市政の継承です。党議員団として引き続きチェックを行い市民目線で全力で取り組めます。

一般質問は沼上徳光市長が中学校給食の実現にむけて、人権施策の推進についてなど、中野幸雄市長は防災・減災対策について、市営住宅の増設計画についてなど質問しました。



12月議会報告会

1/21 (月) 14:00~

会場■茅ヶ崎市市民文化会館4階大会議室

●申し込みは不要。どなたでもご参加できます

TEL 40-4924
沼上 徳光



tokkun2525@yahoo.co.jp

TEL 53-3936
下尾 幸雄



nakano212003@yahoo.co.jp

お問い合わせは議員団へ



主催■日本共産党茅ヶ崎市議会議員団

領 収 証

No. _____

日本共産党 茅ヶ崎市議会議員団 様


30 年 9 月 14 日

★	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	4	1	1	7	1	8	0	

但し かわら版ちがさき 317号

上記金額領収致しました。

入金内訳	現金	
	小切手	
	消費税	

有限会社 仲手川印 
 茅ヶ崎市ひばりが丘6-1
 TEL 0467-85-2718
 FAX 0467-82-0426



領 収 証

No. _____

日本共産党 様


30 年 11 月 20 日

★	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		5	1	2	0	9	6	0

但し かわら版ちがさき 319号

上記金額領収致しました。

入金内訳	現金	
	小切手	
	消費税	

有限会社 仲手川印 
 茅ヶ崎市ひばりが丘6-1
 TEL 0467-85-2718
 FAX 0467-82-0426



領 収 証

No. _____

日本共産党 様


31 年 1 月 31 日

★	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		5	1	2	0	9	6	0

但し かわら版ちがさき 322号

上記金額領収致しました。

入金内訳	現金	
	小切手	
	消費税	

有限会社 仲手川印 
 茅ヶ崎市ひばりが丘6-1
 TEL 0467-85-2718
 FAX 0467-82-0426



新市長の所信表明を受けて

本会議初日の11月29日に新しく市長に就任をした佐藤市長の所信表明が行われました。11月18日に実施された茅ヶ崎市長選挙で掲げた公約「子育て支援策の強化」「高齢者に優しい茅ヶ崎」を指すことが述べられ、来年度予算は骨格予算として纏成し、市長が見直すべきと判断した事業は第2回市議会定例会での提案がされます。「子育て支援」では小児医療費助成事業の中学校3年生までの拡大、待機児童ゼロ、中学校給食、子ども食堂の実施を旨と述べられました。福祉・医療では市立病院の経営改革、収支改善に向けて取り組むことや「スポーツ振興を通じた地域づくり」「経済活性化」「行政経営」について述べられました。子育て施策の前進は評価できますが、高

齢者に優しいまちづくりや災害に強いまちづくり、防災・減災対策は具体的には見えてきませんでした。また、延期となつた道の駅整備事業、中核市移行については継承して取り組む姿勢に変わりはありません。市民の暮らし、福祉最優先の市政実現のためにハコモノ事業、財源なき権限移譲は厳しくチェックを行い、今後のまちあり方、政策判断も日本共産党茅ヶ崎市議会議員団として引き続き積極的な質疑、提案をしてまいります。

一般質問

中学校給食実現に向けて



徳光 沼上
tokukuni22@yahoo.co.jp
TEL 40-4024
沼上 57-74-205

市長の所信表明で中学校給食の実現を旨とすることが述べられま

した。学校給食法第4条では義務教育諸学校の設置者は、当該義務教育諸学校において学校給食を実施するよう努めなければならない」とあることから今後の展開を伺いました。

教員長は成長期にある中学生の給食が重要であることや保護者の共働きなどライフスタイルの変化により家庭でのお弁当作りの負担が大きくなっていることから必要性を認識、本年度内に検討委員会を設置し本市に適した中学校給食の手法や在り方を検討すると答弁でした。

親子方式だけで全中学校の学校給食を実施するのは厳しく、自校方式も含め幅広く検討することを質問したところ、導入手法により異なる様々な課題を本年度設置される検討委員会でも議論したいとの答弁でした。

推進についての

世界人権宣言の採択から70年

世界人権宣言70周年を受けて昨年に続き性的マイノリティー支援について市長の見解、市の取り組みを伺いました。また神奈川県では行舎のレインボータイトアップや動画配信など意識啓発を積極的に行っていることから県との連携についても伺いました。

市長は人権尊重の観点から多様な性が認められ、差別や偏見のない社会を実現することが必要であると認識、性的マイノリティーへの理解を深めるため、職員への研修や市民への意識啓発を行い、ニーズや現状について調査研究していくとともに今年度中にホームページ等で周知していくとの答弁でした。また、県で行われている性的マイノリティーに関する派遣型個別質問対応性的マイノリティー交流会の開催等の事業について、県と相互に協力し効果的な連携を図ってきたい考えです。

■一般質問は市議会ホームページの動画配信から視聴できます。

防災・減災対策について



中野 幸雄
nakano2200@yahoo.co.jp
TEL 53-3936
下寺尾 21442

異常気象に伴う激甚災害の多发を受け、改めて防災・減災対策を広域避難場所である茅ヶ崎ゴルフ場と関連させ、県下最大のクラスタ地域の避難場所として、今

後も住民の命と暮らしの安全が担保されるか市の考えを伺いました。市は、広域避難場所や「みどりの機能確保、大規模な住宅や商業施設の抑制などについて明確にし、文書で共有している」として、選定された業者により、適切な土地利用が行われるとの認識を示しました。

市営住宅の増設計画は

茅ヶ崎 市営住宅
トック 総

合用計画の基本方針は、住宅困窮者に安い家賃で居住の安定を確保することです。まず市営住宅入居に関する状況を伺いました。

現在、総供給戸数490戸に対し427戸となつている。募集戸数に対する申込み数の割合は過去3年間の平均で1.8倍と毎年高い数値で推移している状況との答弁でした。

住環境の現状は、27棟にエレベーターが未設置であり、市営松林住宅を除く直営建設型住宅に給湯設備や浴槽が設置されておらず、現在、市営香川住宅と全庁住宅の計13

4戸で給湯設備及び浴室のユニット化を進めている。新規供給ではバリアフリーな心と快適な居住環境のために必要な設備の供給に努めるとの答弁でした。

新規市営住宅の建設計画については、供給目標戸数残り41戸について、平成32年度



までの供給に向け調整しているが、新規建設は厳しい側面がある。将来の需要減少と高齢化対応の必要性を検証しながら検討するとの答弁でした。

道の駅整備事業について

市長は、所信表明で地域経

済の起爆剤となる必要な施設としましたが、本事業が成り立つ見通しがあるのか伺いました。

市長は採算性のリスクにも触れ再検討するが白紙の選択は持っていないとの答弁でした。

市議会報告

日本共産党茅ヶ崎市議会議員団
茅ヶ崎市役所内 TEL 02-1111(議員控室)
URL: <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

2019年
新春号
第322号

ちがさき

かわら版

■3月議会の日程・2月18日(月) 議会運営委員会・22日(金) 請願・陳情締切(12時)・25日(月) 本会議1日目 施政方針演説・28日(木) 総括質疑・3月5日(火)～13日(水) 予算特別委員会・14日(木)～15日(金) 各常任委員会・19日(火)・22日(金) 本会議
*2月18日の議会運営委員会が正式に決まります。



2019年度予算要望書提出



佐藤市長に予算要望書を手渡す

11月28日
日本共産党
茅ヶ崎市議
会議員団は
佐藤市長に
2019年
度予算と施
策に対する
要望書を提
出しました。
中学校給
食の実施、
待機児童解
消、児童ク
ラブの待機

児童解消、子どもの医療費無料化拡大、住宅リフォーム助成制度の創設、公契約条例の制定、国民健康保険料と介護保険料の負担軽減、特別養護老人ホームの増設、磁気ループの普及、広域避難場所の確保、相模川左岸の堤防整備、茅ヶ崎駅ホームドアの設置、平和行政の推進、人権施策の推進などを要望。

粘り強く要求をしてきた中学校給食について、所信表明で実施を目指すことが述べられました。引き続き住民要求実現に向けて取り組んで、きます。

12月議会

意見書・決議・陳情

- 国と県に私学助成の拡充を求める意見書が全会一致で可決

教育経済常任委員会が審議され、中野議員は私学助成について神奈川県は全国最下位水準の助成額であり、抜本的な改善が必要と主張し賛成しました。委員会、最終本会議ともに全会一致で可決

- 市民の負託に応え、より信頼される議会を目指す決議について

議員となった時点で市民の負託に応え、より信頼される議会を目指すのは決議するまでもなく当たり前です。一身上の都合により松島議員が辞職願を提出し、12月13日の全員協議会で全議員に報告、19日に議員辞職について全会一致で可決したことに関連して提出された決議ですが、議員の出处、進退は個人が決めるものであり、交渉会派を中心に議論し提出されたため、採決では退席しました。

賛成13人 反対11人 退席3人 可決

- 医療・介護に関する意見書提出を求める陳情

環境厚生常任委員会では「介護労働者の労働環境及び処遇の改善」「安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善」に関する2つの意見書提出を求める陳情が審議され、反対多数で不採択となりました。

賛成2人 反対4人 不採択

審議された主な議案

緊急対策の補正予算

夏の猛暑を受けて、補正予算としてコミュニティーセンター湘南、青少年会館、図書館の空調設備等の改修工事を行うための予防保全事業費が計上され、耐用年数を超えての使用や一部不具合もあることから空調設備の更新、改修工事は必要です。現在、耐用年数を超えて空調を使用している施設についても順次、改修工事を行う必要があるため引き続き予算を確保していく必要があります。

危機管理の徹底を

茅ヶ崎市営水泳プールの指定管理者をハヤシグループに指定。当該施設は茅ヶ崎市営須賀水泳プールと殿山プールの2カ所ですが、運営上の危機管理については利用者の安全第一を強く要望し、子どもたちの大切な夏の居場所でもあることから、広報やSNSの活用、自主事業の充実など引き続き市民に愛される施設として役割を果たすことを求めました。

■2018年12月議会 審議した主な議案・請願・陳情の結果

《○賛成 ●反対 △一部反対または賛成 一 所屬委員なし / 委員長のため表決に加わらず》

議案名	結果	会派に属さない議員	市民自治の会	絆ちがさき	政ちがさき	公明ちがさき	自由民主党	茅ヶ崎市議団	日本共産党茅ヶ崎市議会議員団
平成30年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第6号)(第7号)(第8号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
茅ヶ崎市役所小出支所集会所施設条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
茅ヶ崎市地域医療センター条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
国と県に私学助成の拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
市民の負託に応え、より信頼される議会を目指す決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	退席
「介護労働者の労働環境及び処遇の改善」のために国に対し意見書の提出を求める陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○	一
「安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善」のために国に対し意見書の提出を求める陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○	一





徳光 沼上
tokumura2525@yahoo.co.jp
TEL 4014924
沼上 577-4205

一般質問

市長公約への取り組み 去就を問う

市長の任期満了日は来
年4月27日、政策公約
『新』ちがさき魅力アッ
プラン時代の変化を
しっかりと受け止め、さ
らなる飛躍を目指すた
めの約束、わたしたち
の約束、さらなる飛
躍のため掲げた公約へ
の取り組みと去就につ
いて問いました。

市長は総合計画基本構
想の基本理念で振り返り、
全小中学校に単独調理場設
置、保育園や児童クラブ
の定員増、下寺尾官衙遺
跡群の保存整備、保健所
政令市移行、地域医療を

センターの行政
拠点地区への
移転整備、救
急隊の増大、
浜見平地区周
辺、香川駅周
辺、辻堂駅西口周辺の3
拠点の整備など、さまざま
な分野での取り組みを
あげる一方、中核市への
移行準備が遅れていると
の答弁でした。また、5
期目への出馬について明
言はなく、総合計画の次
期の計画づくりなど課題
を整理し取り組みをして
いくなかで考えていくと
の答弁でした。

公契約条例の 制定について

公契約とは公共工事や
各種公共サービスなどの

公的な機関が民間事業者
との間で結ぶ契約。適正
な労働条件と公共事業の
質の確保、



公平な
ルの確立
を旨とす
ため条例
制定の必
要性を主
張し、市

の見解を問いました。
市長は県では条例の導
入の可否を含めた検討の
ための労働者賃金等の実
態調査を現在も進めてい
る。本市での制定につ
いては現時点で直ちに実施
する考えはないが、国に
対し労働環境に係る法令
整備の要望を行うことも
に、県の動向を注視して
いきたい考えです。

部活動における 自転車利用について

自転車使用を原則自粛
という形で1年間の試
行期間を設け、教育委員
会としては、中学校校長
会と連携を図りながら、
保護者や地域の皆様等、
さまざまな立場の方々
からの御意見を踏まえ
ながら、子どもたちの
安全確保を第一に考
え、今後の方向性を
検討したい考えです。



※一般質問は市ホーム
ページで映像をご覧
いただけます。

市議会報告

日本共産党茅ヶ崎市議会議員団
沼上徳光 中野幸雄
茅ヶ崎市役所内 電話82-1111(議員控室)
URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

2018年
秋季号
第319号



かわら版

一般質問

災害に強いまちづくりの実践を



中野 幸雄
nakano212003@yahoo.co.jp
TEL 53-3936
下寺尾 21441-2

ハード面整備早期に

どこでも起こりうる集
中豪雨に備え、災害に強
いまちづくりが求められ
ており、ハード面の整備
を急ぐ必要があるとして
見解を求めました。

相模川の堤防整備は茅ヶ
崎側(左岸)は66%と遅
れているため、本年、7
月30日に早期整備を強く
求める要望活動を国土交
通省や財務省へ行った。
引き続き堤防整備の進捗
に向け取り組みを進める

との答弁でした。

マップの活用が重要

茅ヶ崎市洪水(相模川
想定最大規模降雨相模川
氾濫)・土砂災害ハザード
マップが公表され配布さ
れましたが、市民に危険



箇所周辺の周知とマッ
プの活用が重要とし、地
域等での活用の現状を
問いました。マップが効
果を発揮するためには使
い方の理解が必要。直
接、地域に伺い普及啓
発に努めるとしました。

逃げ遅れゼロ目指し

市はタイムラインを策

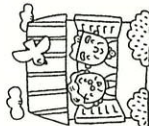
定し素案を来年3月まで
に公表とのことだが、避
難行動のタイミングや個
人の意識を高める啓発に
ついて問いました。

現地の情報等を有効に
活用し、早め的確な避
難情報の発令に努めたい。
また、平時からの準備や
災害時にとるべき行動を
時系列にまとめたマイタ
イムラインづくりを地域
の方々が進めながら防災
意識の向上を図っていく
としました。

生活保護制度の 運用正しく理解

本市の生活保護制度の
運用や周知方法、窓口対
応の状況を問いました。
制度を正しく理解する

ために「生活保護のあら
まし」を、受給開始後は
「生活保護のしおり」を
活用し、理解に努めてい
るとしま



市ホーム
ページの
見直しで正確な情報周知
に心がける。また、窓口
対応はプライバシーに配
慮し、最新の正しい制度
説明を行い自立の助長に
取り組むとしました。

制度の実地要領の改正
により、エアコン購入費
の一部支給が認められた
が、現状と周知状況を問
いました。

対象は82世帯だが、現在
まで適用実績はない。家
財の不足等、要件に合え
ば申請を促し支援に努め
るとしました。

11月29日(木) ~ 30日(金) 本会議 各提出議案趣旨説明 付託 審議
12月 3日(月) ~ 6日(木) 各常任委員会
12月14日(金) ~ 20日(木) 最終審議・一般質問

第4回定例会予定日

去る10月4日、服部信明市長がご逝去されました。
謹んで哀悼の意を表します。

お悔み

平成29年度一般会計・特別審査

平成29年度一般会計・特別会計決算審査・15事業を4分科会で評価

一般会計歳入歳出決算の認定については、市債の発行と大型事業、受益者負担の適正化について指摘し、特別会計決算の国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業の計4つの認定に反対し、公共用地先行取得事業、公共下水道事業、病院事業の3つの認定に賛成しました。

また、4つの分科会で15事業を選択し拡充、継続、縮小、廃止で判定、評価理由と附帯意見を自由討議でまとめました。評価結果は来年の予算編成、事務執行に反映されます。



請願・陳情・意見書

■LGBTをはじめ性的少数者に対する包括的な施策の推進を求める陳情は教育経済常任委員会が審査され、理解の促進、差別的解消などマイノリティが自分らしく生きられる社会の実現に賛同出来るなど、中野委員は人権施策の推進を進めるべきと主張し賛成。賛成3人、反対2人で採択されました。

■後期高齢者の暮らしと健康、命を守るために国に対し後期高齢者の医療費窓口負担の2割化の検討を中止するよう意見書の提出を求める陳情は環境厚生常任委員会で審査され賛成2人、反対4人で不採択となりました。

■行政運営に対する監視強化、附属機関における審議に基づき策定された計画に対する検証及び執行に対する監視など議会運営に関する請願は議会運営委員会では賛成1人、反対7人で不採択。最終本会議では日本共産党、市民自治の会、会派に属さない議員2人が賛成し、賛成7人、反対19人で不採択となりました。

■神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校の存続と市内での早期新築移転を求める意見書は最終本会議で賛成25人、反対1人で採択されました。会派としては市内最優先で早期新築移転という主張は一貫していますので賛成しました。

主な議案

新小就学援助 前年度支給が実現

■ブロック塀対策 改修補助制度開始へ

本会議1日目に一般会計補正予算 土木費で公共施設等におけるブロック塀等の安全対策となる公共建築物管理事務事業費と道路沿いの高さおよび長さ1m以上のブロック塀等の撤去工事および、それに代わる柵物(生け垣やフェンス等)の新設工事にかかる助成となる緑化推進事業費を可決。補助額は対象工事費の1/2、ブロック塀等の撤去工事は上限額20万円、生け垣又はフェンス等の新設工事は上限額10万円です。

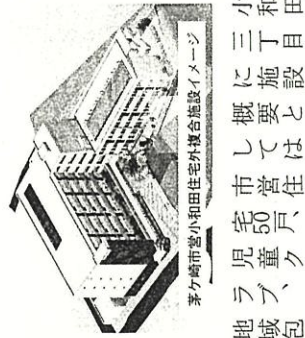
■新小学生的就学援助 前年度支給が実現

今年の3月議会、日本共産党市上議員の代表質疑において教育長が検討したいと前向きな答弁をしていた新小小学1年生となる生徒の新入学用品費の前倒し支給の補正予算が組み込まれました。必要としている世帯に申請しやすく、分

かりやすい周知を要望し補正予算に賛成しました。

■新たな交通拠点(仮称)茅ヶ崎市宮小和田住宅外複合施設建設

工事請負契約の締結により、



小和田三丁目小和に施設概要として、茅ヶ崎市営住宅50戸、児童クラブ、地域包括支援センター、地区社会福祉協議会系ランテイヤセンターを併設する複合施設の建設工事が始まります。供用開始は平成32年11月以降の予定です。

■茅ヶ崎市附属機関設置条例の一部改正

茅ヶ崎市役所仮設庁舎跡地を貸し付ける事業者の選定に向け、専門的判断を求め、広

■2018年9月議会 審議した主な議案・請願・陳情の結果

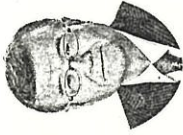
議案・請願	結果	会派に属さない議員	市民自治の会	絆ちがさき	新政ちがさき	公明ちがさき	自由民主党	茅ヶ崎市議団	日本共産党茅ヶ崎	市議会議員団
平成29年度茅ヶ崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	可決	△	○	○	○	○	○	○	●	○
平成29年度茅ヶ崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○
平成29年度茅ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○
平成29年度茅ヶ崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○
平成30年度一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
茅ヶ崎市附属機関設置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営に関する請願(第2号)	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校の存続と市内での早期新築移転を求める意見書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○
LGBTをはじめ性的少数者に対する包括的な施策の推進に関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○
LGBTをはじめ性的少数者に対する包括的な施策の推進を求め、後期高齢者の医療費窓口負担2割化の検討を中止し、原則1割負担の継続を求める陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○

く意見を выс するため茅ヶ崎市役所仮設庁舎跡地貸付事業者選定委員会を設置。市は民間による活用と収益性のある資産運用など市政運営に寄

与することが重要との考えです。今後予定されている公募、選定により行政拠点地区がどのように変化するのが明らかになる見通しです。

一般質問

「受益者負担の適正化」で市民負担どうなる



中野 幸雄
nakano272003@yahoo.co.jp

TEL 53-3936
下寺尾2-1-44-2

「公の施設の受益者負担の適正化」は利用する者としてい者の公平性を図るとしてあるが考え方を問いました。

公共施設の多くが耐用年数を迎え、限られた財源で時代に合った市民サービスを提供し施設運営を行うには長期的かつ多角的な視点で見直しが必要としています。また平成29年2月に「使用料等の減額免除の見直しについて」を策定、減額免除は市が認める特例的措置であるため真にやむを得ないものと限定し、統一の基準を設けて見直しを行っ

ていくとしています。

市役所 体育館、文化会館



の駐車場の現在は、1時間のみの減免のため、利便性や市民活動の幅を狭めているとして、2時間の減免時間拡大を求めました。

市は今までの議論を踏まえ、市民の皆さんの意見を参考に引き続き検討するとの答弁でした。

ジェット機騒音に関しては、5月の空母艦載機の着陸訓練は本市を含め9市の連名で着陸訓練を厚木基地で行わないよう要請。相次ぐ部品落下は昨年11月、県と厚木基地周辺9市の連名で、防衛大臣に安全対策について見直すよう米

米への安全性の申し入れ状況は

欠陥機オスプレイの横田基地配備と住宅密集地飛行の危険性及びジェット機騒音と部品落下について質問しました。

市は、平成29年度厚木飛行場へのオスプレイの離着陸は合計45回、厚木基地周辺市と連携し安全確保の徹底を国に

対し要請。CV22オスプレイ5機の横田基地配備は引き続き情報収集に努め、県や厚木基地周辺市と連携し、国に対し必要な要請等を行うとの回答でした。

ジェット機騒音に関しては、5月の空母艦載機の着陸訓練は本市を含め9市の連名で着陸訓練を厚木基地で行わないよう要請。相次ぐ部品落下は昨年11月、県と厚木基地周辺9市の連名で、防衛大臣に安全対策について見直すよう米

国に求める要請を実施したとの答弁でした。



市議会報告

日本共産党茅ヶ崎市議会議員団
沼上徳光 中野幸雄
茅ヶ崎市役所内 電話82-1111(議員控室)
URL http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/

2018年 夏季号 第317号



かわら版

一般質問

ホームドアの設置に向けて



沼上 徳光
tokukun252@yahoo.co.jp

TEL 40-14924
甘沼57-7-141-205

JR東海東線は市民にとって主要な公共交通であり、車椅子使用者や視覚障害者など、誰もが安全安心に利用できるために東海東線ホームの安全対策、拡幅を問いました。

市長は特に朝夕

の通勤時間帯の安全性確保が望まれ、JR東日本と課題を共有しベンチや自動販売機の設置場所を見直し、特定の場所の混雑を減らす取り組みを実施。ライナーホー

ムの活用についても研究。ホーム拡幅については事業費も含め慎重に考えたいとの答弁でした。

国土交通省によると2017年3月末時点で全国686駅にホームドアが設置。今年3月に県内のJR在来線で初めてとなる京浜東北線鶴見駅でホームドアの運用を開始、茅ヶ崎駅ホームドア設置の早期実現に向け働きかけを問いました。

都市部長はJR東日本の発表により2032年度末頃までに茅ヶ崎駅を含む東京圏の主要路線全駅にホームドア設置をすることが明らかになり、神奈川県鉄道輸送力増強促進会議や神奈川県が主催するホームドア設置促進連絡調整会議で詳細を明らかにするよ

う働きかけ、あらゆる機会を通じJR東日本に要望していく考えとの答弁でした。

子どもの命と未来を大切に



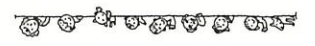
SNS(ソーシャルネットワークサービス)を利用し事件に巻き込まれた18歳未満の子どもが5年連続増加、インターネット・SNSの普及による児童・生徒への影響、相談体制について問いました。

教員長は昨今、スマートフォンを初め無料通話アプリやオンラインゲーム等のソーシャルメディア等の利用は利便性

が得られる一方、誹謗中傷やプライバシーの侵害、差別的表現などの書き込みが大きな問題となっている。情報モラル教育の充実、研修の実施、関係機関と連携しトラブルの未然防止や早期解決に努めた

との答弁でした。
夏休み明けの子どもたちの自殺案件が多いため図書館、公民館の役割についても問い、全ての教員が自殺予防に向けた取り組みの重要性を理解し、各学校がチームとして指導、支援を努めたい。また、公民館や青少年会館を気軽に利用できる雰囲気、居場所つくりや図書館は第三の場所として、子どもたちが魅力を感じ、気軽に訪れる事業展開とともに安心な居場所となるよう努めたいとの答弁でした。

日本共産党6月議会報告



北茅ヶ崎 橋上駅舎化へ

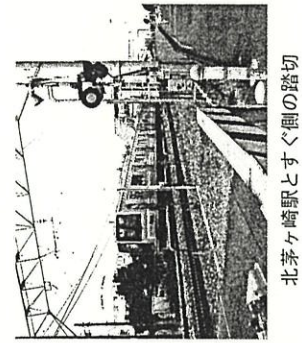
■ 一般会計補正予算では、土木費で北茅ヶ崎駅整備事業費として、基本設計費が計上されました。橋上駅舎化は利用者や地域住民の悲願でもあり、バリアフリー化が求められていた駅です。

議員団として一般質問や予算要望をしていたものです。教育総務費では、学校教育指導関係経費として、スクールソーシャルワーカーを一名増員し、いじめの未然防止や様々な法的事案に積極的に対応することができるとしています。

教育費で学校教育振興関係経費として、急きよ追加補正されました。近畿地方で発生した地震に伴い市内中学校6校の修学旅行を延期したことによる取消料を計上したものです。

■ 茅ヶ崎市重度障害者福祉手当に関する条例の一部を改正する条例は、65歳に達した日以後に重度障害になった人には、重度障害手当を支給しないとしました。

現行の手当は障害の程度等で月額2500円もしくはは15000円で削減見込み額は400万円程度。市は介護保険制度で対応できるとしていますが、今後重度障害者の増加が考えられるとき、削減はあつてはならないとして反対しました。また重度障害者の医療費の助成に関する条例改正も同様に賛成しないとしています。削減額は700万円程度です。重度障害者の不安や当事者の思いに応えられないとして反対しました。



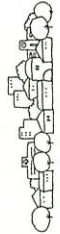
北茅ヶ崎駅とすぐ側の踏切

■ 茅ヶ崎公園体験学習センター条例は、青少年会館と

■ 2018年6月議会 審議した主な議案・請願・陳情の結果

会派の区分	議案名	結果
議案	平成30年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第1号)(第2号)茅ヶ崎市重度障害者福祉手当に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案	茅ヶ崎市重度障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案	茅ヶ崎公園体験学習センター条例	可決
議案	独立行政法人都市再生機構法第25条4項の「家賃の減免」の実施及び入居者合意による「団地整備方針」策定に関する意見書	可決
議案	神奈川県最低賃金改定等に関する意見書	可決
議案	神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校の早期新築移転を求める意見書	可決
議案	神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校の茅ヶ崎市内での早期新築移転を求める意見書	否決
陳情	国に対し「消費増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情(2本)	不採択
陳情	国に対し「所得税法第56条見直しを求める意見書の提出を求める陳情」	不採択
陳情	「核兵器廃絶へ被爆国として積極的な役割を果たすこと」を求める意見書の提出を求める陳情	不採択
陳情	原子力災害に備えた「安定30万素粒」の備蓄及び配布を求める陳情	不採択

福祉会館を統合した新しい施設です。委員会での質疑で、理念はこれまでの2館を引き継ぐものと答弁があり、地域住民に親しまれ、地域コミュニティの活性化に繋がる施設となることを求めて賛成しました。



陳情・意見書

総務常任委員会(沼上徳光議員) 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情2本は労働者の賃金が減り保険料の金額が増額していることから来年10月の増税は必要ないと主張し賛成しました。 国に対し「所得税法56条見直しを求める意見書の提出を求める陳情は、家族従業員女性の経済的自立、男女共同参画の前進に向けて見直しが必要であり賛成しました。 いずれも沼上議員の賛成のみで不採択となりました。

教育経済常任委員会(中野幸雄議員) 「核兵器廃絶へ被爆国として積極的な役割を果たすこと」を求める意見書の提出は、市内で活動する14の諸団体が名を連ね提出されたものです。本市は「茅ヶ崎市核兵器廃絶平和都市宣言」をしており、議会としても市民の願いに応えるべきと述べ賛成しましたが、賛成2人、反対3人で不採択となりました。



最終本会議

神奈川県最低賃金等に関する意見書は最低賃金の引上げと中小企業・小規模業者への支援には賛同しますが、「働き方改革実行計画」の取組と連動が項目としてあり、国会で審議された案についても懸念されることから意見書に反対しました。 独立行政法人都市再生機構法第25条第4項の「家賃の減免」の実施及び入居者合意による「団地整備方針」策定に関する意見書は、住宅は生活の基本であり、憲法25条で保障された国民の生存権の土台として、住み続けられる家賃の実現に向け浜見平団地、鶴が台団地の居住者のみなさんの思いを受け止め賛成しました。全会一致で可決。 神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校の早期新築移転を求める意見書は、会派として市内で移転先が決まることが最優先であることと変わりはなく、何より茅ヶ崎北陵高校の存続は当たり前です。建て替えの当初の計画から16年、仮設校舎は13年という時間を重く受け止め、新築移転の実現に向けて意見書に賛成しました。賛成21人、反対5人で可決。 ※市内移転を認め、市外移転を求める意見書ではありません。

領収証

No. _____

日本共産党

様

30年11月20日

★	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		5	1	1	1	7	8	0

但し アニケートハガキ代

上記金額領収致しました。

入金内訳	現金	
	小切手	
	消費税	

有限会社 仲手川印
 茅ヶ崎市ひばりが丘6-1
 TEL 0467-85-27
 FAX 0467-82-04



領収書

日本共産党茅ヶ崎市議会議員団様

(承認：0956)

[収納金]
 受取人払
 第二種通常はがき
 @83 155通 ¥12,865

料金 ¥9,610
 手数料 ¥3,255
 料金等計 ¥12,865

課税計 ¥12,865
 (内消費税等 ¥952)
 非課税計 ¥0

合計通数 155通

合計 ¥12,865
 お預り金額 ¥13,000
 おつり ¥135



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2018年11月30日 13:11
 担当：[Redacted]
 発行No. 181130B3338 端P10箱01
 連絡先：茅ヶ崎郵便局
 TEL:0467-86-1714

領収書

日本共産党茅ヶ崎市議会議員団様

(承認：0956)

[収納金]
 受取人払
 第二種通常はがき
 @83 28通 ¥2,324

料金 ¥1,736
 手数料 ¥588
 料金等計 ¥2,324

課税計 ¥2,324
 (内消費税等 ¥172)
 非課税計 ¥0

合計通数 28通

合計 ¥2,324
 お預り金額 ¥2,324



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2018年12月28日 12:14
 担当：[Redacted]
 発行No. 181228B3453 端P10箱01
 連絡先：茅ヶ崎郵便局
 TEL:0467-86-1714

領収書

日本共産党茅ヶ崎市議会議員団様

(承認：0956)

[収納金]
 受取人払
 第二種通常はがき
 @83 25通 ¥2,075

料金 ¥1,550
 手数料 ¥525
 料金等計 ¥2,075

課税計 ¥2,075
 (内消費税等 ¥153)
 非課税計 ¥0

合計通数 25通

合計 ¥2,075
 お預り金額 ¥2,100
 おつり ¥25



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2019年2月27日 14:55
 担当：[Redacted]
 発行No. 190227B3650 端P10箱01
 連絡先：茅ヶ崎郵便局
 TEL:0467-86-1714

アニケートハガキの返却引とり代金

市民アンケートにご協力ください。



市民のみなさんこんにちは。
日本共産党茅ヶ崎市議会議員団は
みなさんのご要望やご意見を市政
に届け、安心でくらしやすい茅ヶ崎の街をつ
くるために日々努力しています。

日頃感じておられる市政、県政、そして国
政のことなど、率直なご意見や要求等をお寄
せいただくためのアンケートを実施します。

ぜひ多くのみなさんのご協力をよろしくお
願いいたします。

TEL 沼上 徳光 4014924
57741205



沼上 徳光
tokkum2525@yahoo.co.jp

TEL 下寺尾 幸雄 5313936
214412



中野 幸雄
nakano212003@yahoo.co.jp



日本共産党茅ヶ崎市議会議員団

郵便はがき

2538790

料金受取人払

茅ヶ崎局
承認
956

茅ヶ崎市新栄町13-20
茅ヶ崎郵便局留

差出有効期間
2020年10月
31日まで
(切手不要)

日本共産党茅ヶ崎市議会議員団 行



暮らしと市政のアンケート

設問にお答えいただき、切手を
貼らずに投函ください。

■ 以下の設問で、該当する項目を○で囲んでください
お住まい、地名のみ ()

年 代 10 20 30 40 50 60 70 80代以上
ご職業 1 会社員 2 自営業・農業 3 年金生活
4 主婦 5 学生 6 パート・アルバイト 7 無職

- 1 あなたの暮らし向きはどうか変わりましたか
1 楽になった 2 苦しくなった 3 変わらない
2 「苦しくなった」とお答えの方、その理由は
(複数回答可) 1 給与の減少 2 年金の減少
3 売上の減少 4 失業退職 5 社会保険料の負担
6 公共料金の負担 7 医療・介護費の負担
8 その他 () 裏へ